

能力構築支援事業

基本情報

組織情報	府省庁	防衛省				
	事業所管課室	防衛省 内部部局 防衛政策局 インド太平洋地域参事官 能力構築支援班				
	作成責任者	児玉寛孝				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	005402	事業開始年度	2011	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（４）能力構築支援		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05_kaisei01.pdf	
関連事業	--			主要経費	防衛関係費	

概要・目的	事業の目的	安全保障・防衛分野における国際協力の必要性が高まる中、防衛省・自衛隊としても、国際協調主義に基づく「積極的平和主義」の立場から、わが国の安全及び地域の平和と安定、さらには国際社会全体の平和と安定及び繁栄の確保に積極的に寄与していくことが重要。 このため、「自由で開かれたインド太平洋」というビジョンを踏まえ、地域の特性や相手国の実情を考慮しつつ、多角的・多層的な安全保障協力として二国間・多国間の防衛協力・交流を実施している。 防衛協力・交流は、様々なツールを使って2国間・多国間の防衛関係を強化することで、わが国及び国際社会の平和と安定を確保するための重要な取組であり、その目的は「わが国にとって望ましい安全保障環境の創出」、「わが国へ脅威が及ぶことを抑止し、侵害が容易でないと認識させる」、「相互理解や信頼醸成により、不測の事態を防止」である。 防衛協力・交流のツールの1つである本事業は、インド太平洋地域等各国との間で、各国が求める人材育成や技術支援等を実施することにより、相手国軍隊などが国際の平和及び地域の安定のための役割をより適切に果たすことを促進し、ひいてはわが国にとって望ましい安全保障環境創出に寄与することを目的としている。				
	現状・課題	現在の安全保障環境は、一国で自国の平和と安定を維持することはできず、国際社会が一致して国際的な課題解決に取り組むことが不可欠。 防衛省・自衛隊に対しては、東南アジア諸国等をはじめとする各国防衛当局から、安全保障分野等における支援要請が寄せられているところであり、我が国の技術、知見等をもって各国の課題や要望に対処している。				
	事業の概要	平素から継続的に、安全保障・防衛関連分野における人材育成や技術支援などを行い、支援対象国自身の能力を向上させる取り組みであり、防衛省・自衛隊は2012年からこれまでインド太平洋地域を中心に、19か国・1機関・1地域に対し、HA/DR、PKO、海洋安全保障などの分野で行っている。 事業の目的である「わが国にとって望ましい安全保障環境の創出に寄与」が果たされるためには、支援対象国との信頼醸成が必要不可欠であり、そのためには継続的かつ支援対象国のニーズに応じた柔軟な対応が必要であり、その具体的な手段として「派遣」もしくは「招へい」又はこれらを組み合わせ、一定の期間をかけて支援対象国の具体的・着実な能力の向上を図っている。 また、2020年度からは感染症の影響も踏まえ、オンライン事業も実施している。 「派遣」：専門的な知見を有する自衛官等を支援対象国に派遣し、講義・実習、技術指導などにより、相手国の軍隊及びその関連組織の能力向上を目指す。 「招へい」：支援対象国の実務者などを防衛省・自衛隊の部隊・機関などに招待し、セミナーや講義・実習、研修などを通じてその能力向上を図る。				
	事業概要URL	--				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	一	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	九	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	十八	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	三十二	
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	国家防衛戦略、防衛力整備計画（令和4年12月16日 国家安全保障会議決定・閣議決定）	https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html				
実施方法	直接実施					
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL		
	--	--	--	--		

備考

令和5年度事業別フルコスト情報対象

URL：<https://www.mof.go.jp/policy/budget/topics/fullcost/panhuretto.html>

予算・執行

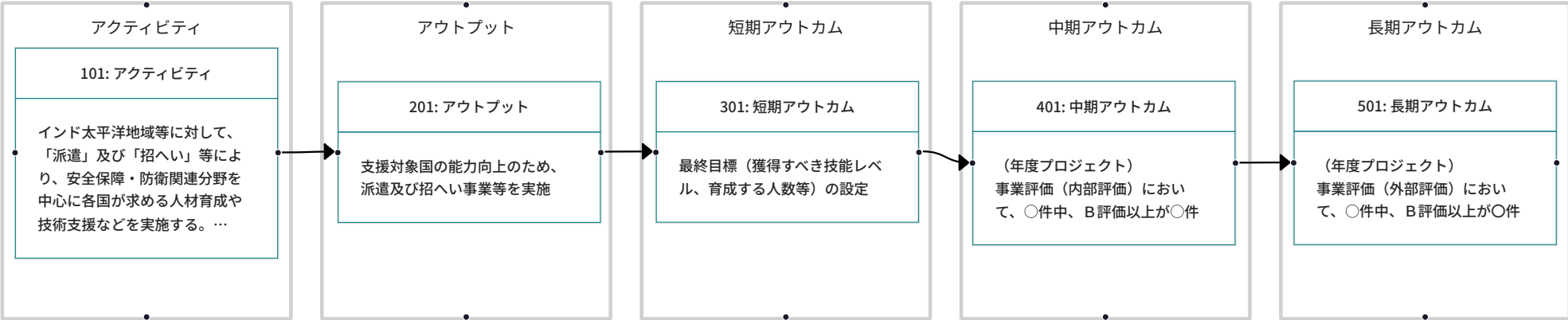
予算額執行額表 (単位：千円)			2022	2023	2024	2025	2026
	要求額		362,000	381,100	512,000	461,941	496,312
	当初予算		337,100	356,000	418,363	449,929	496,312
	補正予算		--	--	--	--	--
	前年度から繰越し		--	--	--	--	--
	予備費等		--	--	△25	△3,792	--
	計		337,100	356,000	418,338	446,137	496,312
	執行額		323,000	343,518	415,446	400,281	--
	執行率		95.8%	96.5%	99.3%	89.7%	--

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--	--		--	
		予算種別/歳出予算項目		備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛本省 / 安全保障協力推進費 / 能力構築支援業務庁費		--		353,162	412,786
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛本省 / 防衛本省共通費 / 職員旅費		--		89,869	73,138
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛本省 / 防衛本省共通費 / 帰住招集等旅費		--		6,630	9,491
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛本省 / 防衛本省共通費 / 諸謝金		--		268	897
		予備費等3 --		--		△3,792	--

主な増減理由	防衛３文書に謳う太平洋島嶼国に対する能力構築支援の拡充として、日ＡＳＥＡＮの包括事業に太平洋島嶼国の参加者を拡充させたため。	その他特記事項	--
--------	--	---------	----

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-401-501

アクティビティ	インド太平洋地域等に対して、「派遣」及び「招へい」等により、安全保障・防衛関連分野を中心に各国が求める人材育成や技術支援などを実施する。 「派遣」：専門的な知見を有する自衛官等を支援対象国に派遣し、講義・実習、技術指導などにより、相手国の軍隊及びその関連組織の能力向上を目指す。 「招へい」：支援対象国の実務者などを防衛省・自衛隊の部隊・機関などに招待し、セミナーや講義・実習、研修などを通じてその能力向上を図る。					
アウトプット	活動目標	支援対象国の能力向上のため、派遣及び招へい事業等を実施		活動指標	実施事業（イベント）数（派遣・招へいによる）	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(件)	33	29	28	29	27
	活動実績／成果実績(件)	34	24	28	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	相手国に最適な支援を行うためには、まず初年度のプロジェクト等において、支援対象国の細部状況（技能レベル等）を把握したうえで、当該プロジェクトの最終目標を設定する必要がある。また、最終目標を達成するための、「全体プロジェクト」についてもデザインする。 ※能力構築支援事業は、「派遣」もしくは「招へい」等の手段により、一定の期間（3～4年程度）をかけて相手国の能力向上を行っている。「派遣」又は「招へい」といった個々の事業を「イベント」、その年度単位の集合を「年度プロジェクト」、一定期間かけて行う事業そのものを「全体プロジェクト」とする。					
短期アウトカム	成果目標	最終目標（獲得すべき技能レベル、育成する人数等）の設定		成果指標	最終目標設定事業数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	事業実施報告 ※本アウトカムは2024年度より設定した。	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2024年度		目標年度 2025年度		
	当初見込み／目標値(件)			28	29	
	活動実績／成果実績(件)			28	--	
	達成率(%)			100	--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	各「年度プロジェクト」における成果目標及び評価指標を設定し、進捗状況・達成度等に基づき事業評価（内部評価）を実施（例：A～Dの4段階評価）。 ※1 成果目標や評価指標はプロジェクトの特性等を踏まえプロジェクト毎に設定。 ※2 令和5年度以前より実施している事業も含む。 ※3 「年度プロジェクト」が最終年度の場合は、「全体プロジェクト」としての評価を行う。					

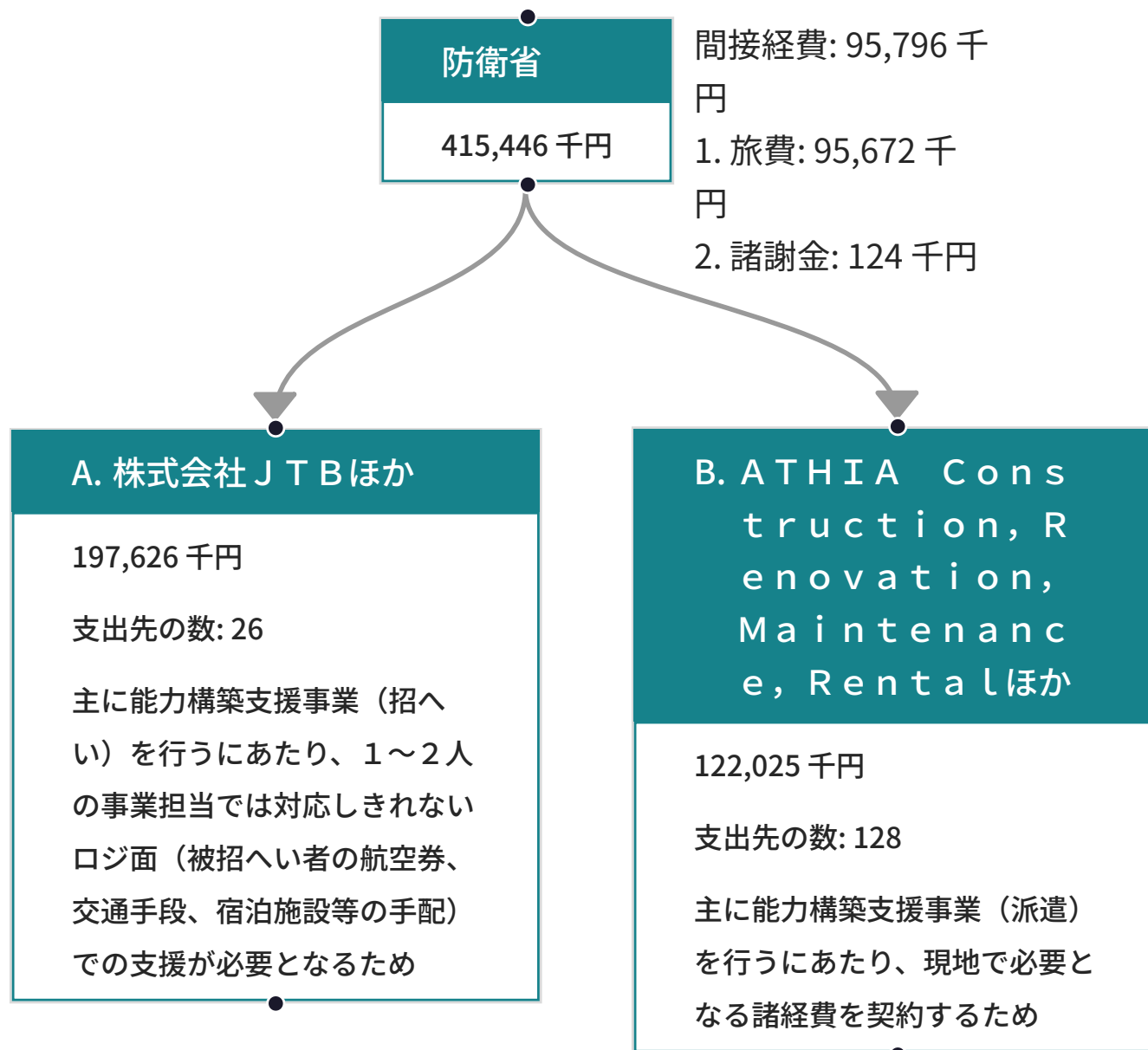
中期アウトカム	成果目標	(年度プロジェクト) 事業評価（内部評価）において、○件中、B評価以上が○件	成果指標	中期及び長期アウトカムの定量的な成果指標を目標達成率としているものの、事業の性質によっては数値化できる定量的な目標設定（○○試験に○名合格する等）が困難であり、目標達成成否については評価者の経験等に基づき、結果判定するプロジェクトもある。
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	事業実施報告資料等 ※本アウトカムは2024年度より設定した。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度	目標年度 2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(件)	24	25	24
	活動実績／成果実績(件)	24	--	--
	達成率(%)	100	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	3.中期アウトカムでの内部評価結果について、外部有識者による事業評価（外部評価）を実施することにより、事業の妥当性や有効性を担保。 ※ 成果目標、評価指標等についても検討・評価を行う。詳細は有識者会議を踏まえ決定。			
長期アウトカム	成果目標	(年度プロジェクト) 事業評価（外部評価）において、○件中、B評価以上が○件	成果指標	中期及び長期アウトカムの定量的な成果指標を目標達成率としているものの、事業の性質によっては数値化できる定量的な目標設定（○○試験に○名合格する等）が困難であり、目標達成成否については評価者の経験等に基づき、結果判定するプロジェクトもある。
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	第2回能力構築支援に関する有識者会議議事録 ※本アウトカムは2024年度より設定した。
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度	目標年度 2025年度	最終目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(件)	24	25	24
	活動実績／成果実績(件)	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--

事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名前	--
	URL	--
	該当箇所	--

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	○能力構築支援事業とは、自由で開かれたインド太平洋というビジョンを踏まえ、地域の特性や相手国の実情を考慮しつつ多角的・多層的な安全保障協力を戦力を戦略的に推進するため、防衛協力・交流に取り組むこととしており、そのツールの1つとして、令和4年12月に改訂された「防衛3文書」においても、「一層の強化・拡充」が明記されており、我が国の防衛戦略上も重要な政策として位置づけられている。 ○能力構築支援事業を行うにあたり、「派遣」と「招へい」を組み合わせ、支援対象国に対して教育訓練等を行い、技術を付与することで、当該国の効果的な能力向上を図っている。 ○部外有識者による点検の結果、24件中22件がA評価、1件がB評価、1件がC評価であり、目標達成率(B評価以上)は96%となっていることから確実に裨益国の能力の向上につながっており、対象地域の積極的・能動的な安定の創出に寄与した。 ○令和6年度の予算執行率は、前年度と上回る99.3%となっており、当初の計画通りに事業を実施することができた。 以上により、本事業は「わが国にとって望ましい安全保障環境創出」に対して効果を発揮しているといえる。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	事業目標の「わが国にとって望ましい安全保障環境創出に寄与」をブレイクダウンすることにより、より明確な成果目標・成果指標を設定し、より客観性・具体性のある事業評価を可能にする。 また、国際情勢、実施することによるインパクト等を勘案し、より実施の蓋然性が高い事業を選定し予算要求を行うことで予算執行の適正化を図る。		
外部有識者による点検	点検対象	外部有識者による点検対象外	最終実施年度	2022
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	現状通り	詳細	事業を実施する上での課題や、それを解決する活動（アウトプットからアウトカムまで）の進捗に伴う成果を測定するための指標が整備されている。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	現状通り		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効果に異変が生じた場合の改善につなげる。		

公開プロセス・ 秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	区分	秋のレビュー	取りまとめ年度	2022
	取りまとめ内容			
	① 本事業は能力向上を図る取組であることに鑑み、事業の効果を適切に把握するため、事業の目的をその趣旨に則ってよりブレイクダウンし、案件ごとに支援メニューに対する満足度や習熟度といった指標の設定を検討するとともに、初期アウトカムとして、事業全体として目標とする達成率などを指標として設定することを検討すべき。 ② 事業の性質上、最終アウトカムとして定量的な指標を設定することは困難としても、能力構築支援事業の目的を踏まえ、無償資金協力（外務省）を参考に、外部有識者による評価会合で本事業の効果を評価し、同評価を公表するなど、本事業の効果検証を行うための仕組みを検討すべき。 ③ 事業実施の確度を高めるため、事業の実施予定の基準やプロセスの明確化等を検討するとともに、実施可能性についてより一層精査し、予算執行の適正化を図るべき。			
	対応状況			
	①事業毎に最終目標（習熟や育成する人数等）を設定し、その達成状況等を成果実績（アウトカム）とすることを検討中。 ②客観的な評価を得るため外部有識者に対して評価・結果等を説明・報告し、外部有識者評価や指摘事項について概要を公表することを検討中。 ③国際情勢、実施することによるインパクト等を勘案し、より実施の蓋然性が高い事業を選定し予算要求を行うことで予算執行の適正化を図る。			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A 株式会社 J T B ほか		197,626	26	主に能力構築支援事業（招へい）を行うにあたり、1～2人の事業担当では対応しきれないロジ面（被招へい者の航空券、交通手段、宿泊施設等の手配）での支援が必要となるため	
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社 J T B		79,342	8010701012863		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	ASEANに対する能力構築支援事業（サイバーセキュリティ招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		27,548	2	73.4	--
	パプアニューギニアに対する能力構築支援事業（施設機械整備・招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		19,393	3	77.9	--
	インドネシアに対する能力構築支援業務（日本語教育 招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		7,990	2	68.4	--
	インドネシアに対する能力構築支援事業（H A / D R、招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		7,000	3	74.6	--
	モンゴルに対する能力構築支援事業（H A ／ D R（衛生）招へい）の実施に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		5,794	2	91.6	--
	カザフスタンに対する能力構築支援（衛生、招へい）の実施に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		4,543	2	80.8	--
	トンガに対する能力構築支援（船外機維持整備、招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		3,834	2	87.3	--
	フィリピンに対する能力構築支援事業（航空医学、招へい）の実施に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		3,240	3	64.1	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社日本旅行		45,806	1010401023408		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	能力構築支援業務（乗艦協力プログラム招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）	21,608	3	63.7	--
	ASEANに対する能力構築支援（WPS、招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）	19,383	2	78	--
	パプアニューギニアに対する能力構築支援事業（軍楽隊育成招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）	4,815	3	83.4	--
支出先名		支出額	法人番号		
学校法人ギャラクシー学園		20,129	1010405007084		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
日本語教育に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		20,129	1	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
ジェー・シー・ケー株式会社		7,830	2010001019573		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
マレーシアに対する能力構築支援事業（HA/DR、招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		7,830	4	50.2	--
支出先名		支出額	法人番号		
近畿日本ツーリスト株式会社		6,982	2010001187437		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
モンゴルに対する能力構築支援事業（航空管制、招へい）の実地に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		3,716	2	68.7	--
ベトナムに対する能力構築支援事業（航空救難、招へい）の実施に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）		3,266	3	68.3	--
支出先名		支出額	法人番号		

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	学校法人武蔵野音楽学園	6,324	1011605000457		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	編曲要員育成に係る教育役務 一般競争契約（最低価格）	6,324	1	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	M I S A株式会社	5,435	6290001100467		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	能力構築支援業務に関する翻訳役務その2 一般競争契約（最低価格）	5,005	3	73.1	--
	能力構築支援事業に関する翻訳役務その6 随意契約（少額）	366	3	59.7	--
	能力構築支援事業に関する翻訳役務その8 随意契約（少額）	44	2	100	--
	能力構築支援事業に関する翻訳役務その5 随意契約（少額）	20	2	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	一般財団法人尾道海技学院	5,097	2240005012576		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	トンガに対する能力構築支援業務（船外機整備）に係る支援業務 一般競争契約（最低価格）	2,573	1	100	--
	船外機維持整備に係る教育役務 一般競争契約（最低価格）	2,524	1	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	中西興産株式会社	3,500	9120001068256		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	フィリピンに対する能力構築支援（艦船整備、招へい）に係る支援役務 一般競争契約（最低価格）	3,500	3	59.6	--

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社第一文眞堂	1,373	5010401017488		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	WP S 広報用多機能ペン（ブラック）外 6 件 随意契約（少額）	1,153	2	987	--
	WP S 広報用多機能ペン（ブラック）外 3 件 随意契約（少額）	208	1	86.3	--
	印刷用紙 随意契約（少額）	13	2	87.8	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	その他	15,808	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	その他 随意契約（少額）	15,808	--	--	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
B	ATHIA Construction, Renovation, Maintenance, Rentalほか	122,025	128	主に能力構築支援事業（派遣）を行うにあたり、現地で必要となる諸経費を契約するため	
	支出先名	支出額	法人番号		
	ATHIA Construction, Renovation, Maintenance, Rental	46,730	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	重機・車両の借上げ 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	46,730	2	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	BAVARIA LES ACACIAS HOTEL	20,939	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	宿泊料 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	20,939	2	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
Eco Discovery		5,475	999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
車両借上げ 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)		5,475	2	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
ARS DREAM PNG LIMITED		5,381	999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
通訳役務、車両の借上げ及び消耗品の手配等 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)		5,381	2	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
TTIC Services		5,089	999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
通訳役務 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)		5,089	2	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
STANLEY INVESTMENT Ltd.		3,906	999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
宿泊料 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)		3,906	2	100	--
支出先名		支出額	法人番号		

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	K A T O	3,632	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	重機の借上げ 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	3,632	2	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	C A R Y A T I M O R L E S T E , L D A .	2,941	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	施設資材及び消耗品等の購入 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	2,941	2	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	I n g u u m e i Z a m	2,322	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	施設資材及び消耗品等の購入 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	2,322	2	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	チノスボグド有限会社	2,273	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	車両の借上げ 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	2,273	2	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	その他	23,336	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

	支出先ブロック名			合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
			宿泊料、通訳料、車両レンタル料及び重機レンタル料等 随意契約（その他）(予算決算及び会計令第99条第15項による 随意契約)	23,336	--	--	--	
費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）	費目		使途		金額
	A	株式会社 J T B	ASEANに対する能力構築支援事業（サイバーセキュリティ招へい）に係る支援役務	役務費		業務支援役務		27,548
	B	A T H I A C o n s t r u c t i o n , R e n o v a t i o n , M a i n t e n a n c e , R e n t a l	重機・車両の借上げ	借料及び損料		ジブチへの能力構築支援事業で使用する重機のレンタル料等		46,730
国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)		契約先名		契約額	法人番号			
		--		--	--			

その他備考

--

戦略的コミュニケーション

基本情報

組織情報	府省庁	防衛省				
	事業所管課室	防衛省 内部部局 防衛政策局 運用調整参事官				
	作成責任者	森田健司				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	019617	事業開始年度	2024	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2025	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（１）ハイレベル交流・政策対話等の推進		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（２）共同訓練・演習		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（３）装備・技術協力		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
	防衛省	III－6 同志国等との連携	（４）能力構築支援		https://www.mod.go.jp/j/policy/hyouka/seisaku/pdf/kihonnkeikaku05.pdf	
関連事業	--			主要経費	防衛関係費	

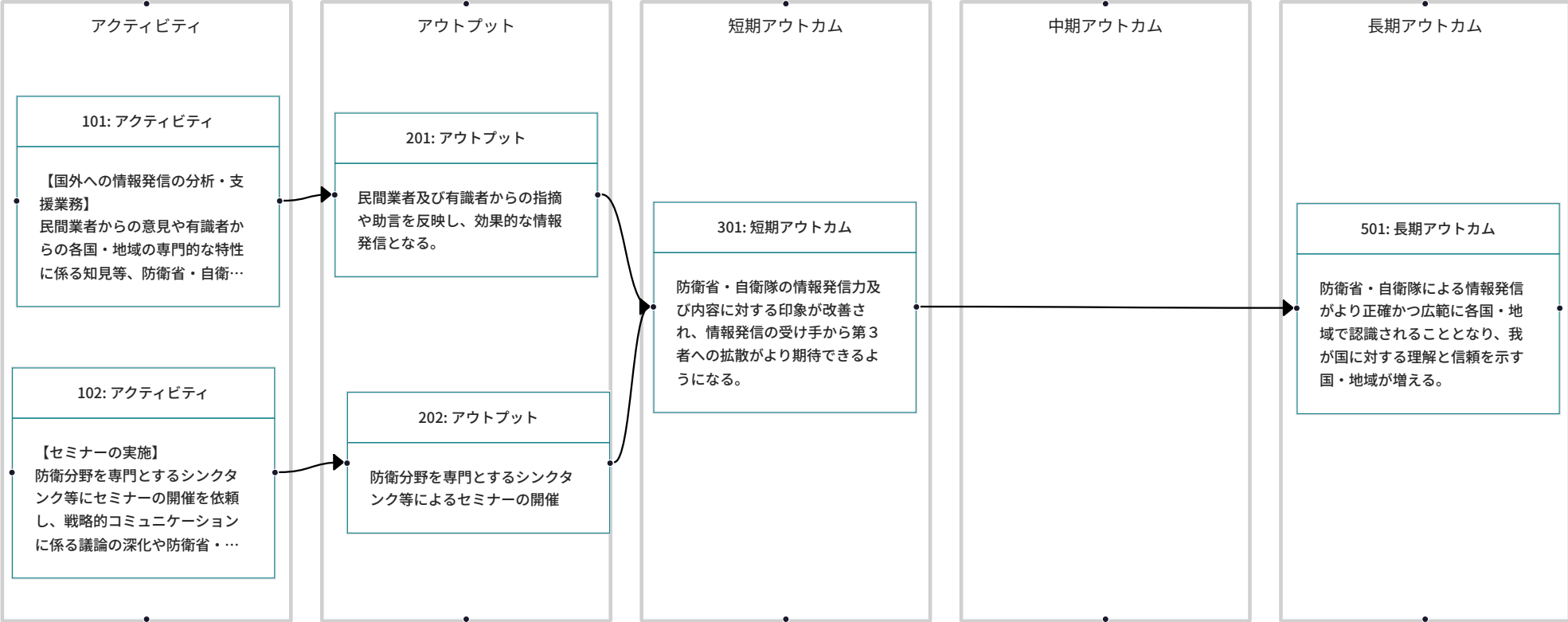
概要・目的	事業の目的	防衛省・自衛隊が実施する活動を国外により正しく効果的に伝える観点から、現状の防衛省・自衛隊の情報発信の効果や課題の分析に関して、民間企業からの技術支援や国外・関係機関からの知見の収集を行うもの。				
	現状・課題	防衛省・自衛隊は、戦略的コミュニケーションを政府一体及び同盟国等とともに充実・強化するに当たり、SNS、HP等において各種訓練やハイレベル交流など様々な情報発信を国外に向けて行っている。我が国の立場などの情報を正確に伝えるほか、世界情勢の急速な変化に対応すべく、民間企業や国外・関係機関からの知見等を活用した上で情報発信することが必要である。また、より効果的な情報発信を実施するため、現状の情報発信の効果を踏まえて、常に改善していく必要がある。				
	事業の概要	我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増している中、我が国にとって望ましい安全保障環境を平素から創っていくための取組の一環として、SNSなどの各種媒体を使用した国外に向けた情報発信を「戦略的コミュニケーション」Strategic Communicationとして実施し、発信する情報を正確かつ広範に認識させる重要性は増大している。このような背景から、防衛省・自衛隊においても、戦略的コミュニケーションとして各種訓練やハイレベル交流の機会等をSNSや省HP等で国外へ向けて情報発信をしてきたところである。防衛省・自衛隊の情報発信の取組強化の一環として、部外力を活用して、①防衛省・自衛隊による情報発信に対する民間業者からのコンサルティング、②各国・地域専門家を招いてのセミナーを実施している。				
	事業概要URL	--				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	防衛省設置法	昭和二十九年法律第百六十四号	第四条	1	十三	
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	国家防衛戦略、防衛力整備計画（令和4年12月16日国家安全保障会議決定・閣議決定）	https://www.mod.go.jp/j/policy/agenda/guideline/index.html				
実施方法	直接実施					
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL		
	--	--	--	--		
備考	--					

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2024	2025	2026			
	要求額		--	272,173	352,561			
	当初予算		311,379	272,173	351,569			
	補正予算		--	--	--			
	前年度から繰越し		--	--	--			
	予備費等		△11,720	--	--			
	計		299,659	272,173	351,569			
	執行額		257,904	263,057	--			
	執行率		86.1%	96.7%	--			
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定		要望額		備考	
	一般会計	一般会計	--		--			
		予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 防衛省 / 防衛本省 / 防衛力基盤強化推進費 / 装備品取得等業務効率化推進庁費			--		272,173	352,561
主な増減理由	事業内容精査による減			その他特記事項	--			

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-501

アクティビティ	【国外への情報発信の分析・支援業務】 民間業者からの意見や有識者からの各国・地域の専門的な特性に係る知見等、防衛省・自衛隊の発信力向上に向けた助言を受ける。			
アウトプット	活動目標	民間業者及び有識者からの指摘や助言を反映し、効果的な情報発信となる。	活動指標	公表回数、ＨＰ掲載数等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	指摘や助言を反映した回数等を直接カウントしていない
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(回)		0	0
	活動実績／成果実績(回)		--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛省・自衛隊による情報発信に対する国外への伝わりの程度の分析評価や改善提案を得ることで、今後の情報発信をより効果的に実施することに資するため。			
短期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊の情報発信力及び内容に対する印象が改善され、情報発信の受け手から第三者への拡散がより期待できるようになる。	成果指標	ＨＰ、ＳＮＳ等の閲覧数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	委託業者による助言を受けた情報発信が、どのように拡散したのかを測定するデータを現状持ち合わせていない
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛省・自衛隊に関する情報が広く拡散することで、情報空間等において、接する機会が増える。			

長期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊による情報発信がより正確かつ広範に各国・地域で認識されることとなり、我が国に対する理解と信頼を示す国・地域が増える。	成果指標	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

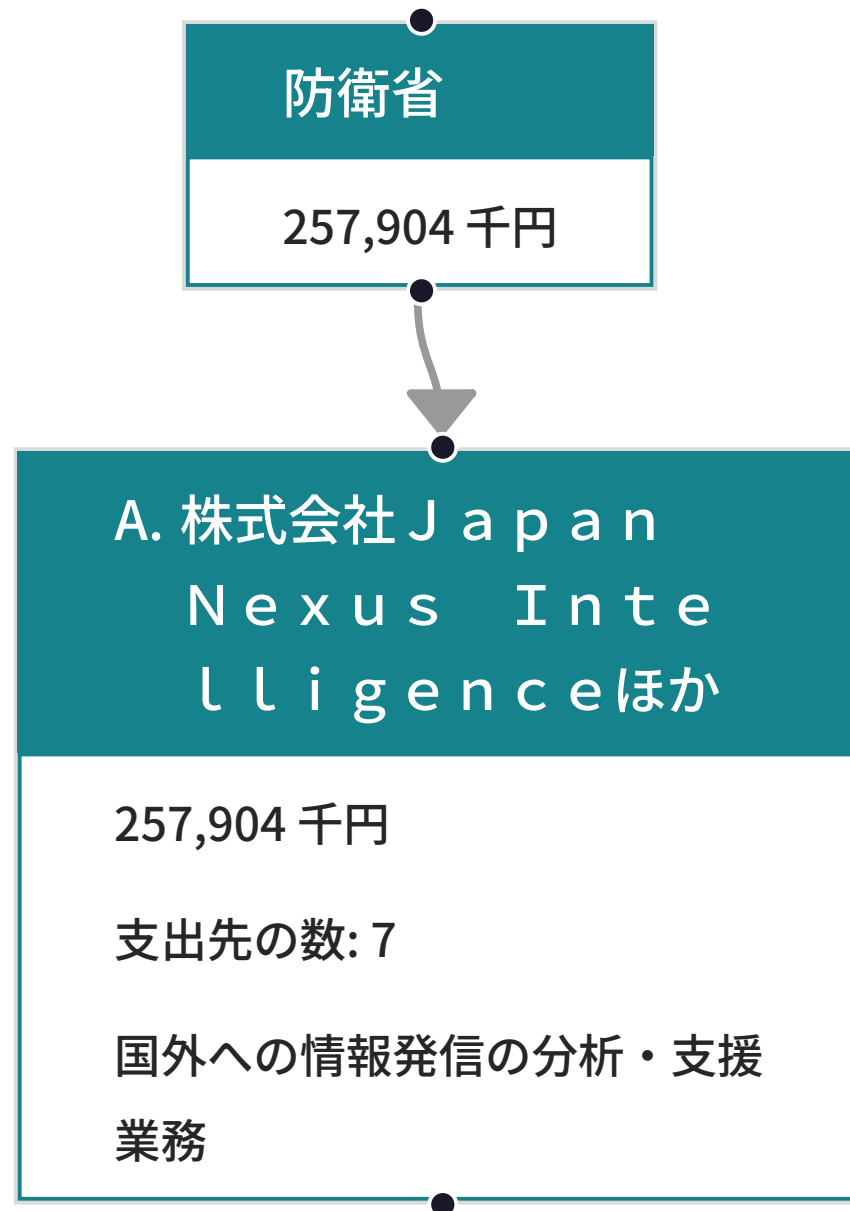
アクティビティからの発現経路 102-202-301-501

アクティビティ	【セミナーの実施】 防衛分野を専門とするシンクタンク等にセミナーの開催を依頼し、戦略的コミュニケーションに係る議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大を図る。			
アウトプット	活動目標	防衛分野を専門とするシンクタンク等によるセミナーの開催	活動指標	セミナーの開催件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(回)		0	5
	活動実績／成果実績(回)		0	4
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛分野を専門とするシンクタンク等によるセミナーを開催し、戦略的コミュニケーションに係る議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大を図ることで、より効果的な情報発信の検討や情報発信の拡散力の強化に資するため。			
短期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊の情報発信力及び内容に対する印象が改善され、情報発信の受け手から第三者への拡散がより期待できるようになる。	成果指標	H P、S N S等の閲覧数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	委託業者による助言を受けた情報発信が、どのように拡散したのかを測定するデータを現状持ち合わせていない
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	防衛省・自衛隊に関する情報が広く拡散することで、情報空間等において、接する機会が増える。			
長期アウトカム	成果目標	防衛省・自衛隊による情報発信がより正確かつ広範に各国・地域で認識されることとなり、我が国に対する理解と信頼を示す国・地域が増える。	成果指標	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	各国の報道等（参考として）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本事業は、戦略的コミュニケーションの議論の深化や防衛省・自衛隊への興味関心の拡大による情報発信の強化を目的とするものであるため、成果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名前	--
	URL	--
	該当箇所	--

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	防衛省・自衛隊の戦略的コミュニケーションに関して、部外力を活用したコンサルティング、セミナーの実施は、必要性が高く、今後も継続した取り組みが必要である。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	部外力を活用して得たデータ等の分析資料、各種セミナー等を次年度の情報発信に取り入れて、改善を図っていく。		
外部有識者による点検	点検対象	書面点検	最終実施年度	2025
	対象の理由	前年度に新規に開始した事業		
	所見	非常に重要な取り組みと考える。「①防衛省・自衛隊による情報発信に対する民間業者からのコンサルティング、②各国・地域専門家を招いてのセミナーを実施している」ということであるが、「各国・地域専門家」には外務省や在外公館は含まれるのか。一連の活動は知見の収集だけでなく情報発信に対する反応の収集等に際しても外務省や在外公館との強固な連携は必要と考える。すでに実施済みであればよいが、そうでない、もしくは強固な連携とは言えない、ということであれば、強化を検討されたい。		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	現状通り	詳細	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	現状通り		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
	詳細	外部有識者の所見を踏まえて、事業内容に反映していきたい。		
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A	株式会社Japan Nexus Intelligenceほか	257,904	7	国外への情報発信の分析・支援業務	
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社Japan Nexus Intelligence		215,948	1010001233951		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の分析・支援業務 随意契約（企画競争）		215,948	5	94	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社TYON		23,416	9010401161588		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国際社会に向けた動画による情報発信の分析・支援業務 随意契約（企画競争）		23,416	3	97	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	国立大学法人東京大学		8,580	5010005007398		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	社会人講座「政府職員／ジャーナリスト／ソーシャルメディア・プロフェッショナルのための戦略的コミュニケーションの理論と実践－概念から応用へ」 随意契約（少額）		8,580	1	--	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社ディ・アンド・ワイ		3,369	2010001005020		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
国外への情報発信の強化に関する翻訳役務その1 一般競争契約（最低価格）		3,369	2	111	--	
支出先名		支出額	法人番号			
Mel t w a t e r J a p a n株式会社		3,289	3011001061960			

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の分析・支援業務 一般競争契約（最低価格）	3,289	1	100	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社さくらプランニング	1,698	6030001048831		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の強化に関する翻訳役務その2 一般競争契約（最低価格）	1,698	3	42	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社ディ・アンド・ワイ	794	2010001005020		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の強化に関する翻訳役務その4 一般競争契約（最低価格）	794	2	85	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社フルフィル	655	5120901026548		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	国外への情報発信の分析・支援業務 一般競争契約（最低価格）	655	4	53	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社北大路	87	2010001204324		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	会議費の執行に伴う私金立替 その他(私金立替)	87	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	N A T O関係機関	62	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割			
		海外出張に伴う会議参加費に係る私金立替 その他(私金立替)	62	--	--	--		
		支出先名	支出額	法人番号				
		C Y D E F 2 0 2 4 運営事務局	5	99999999999999				
		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由		
		C Y D E F 2 0 2 4（国際サイバー・情報安全保障カンファレンス）の参加費の私金立替 その他(私金立替)	5	--	--	--		
費目・使途 (単位：千円)		支出先名	契約概要（契約名）		費目	使途		金額
	A	株式会社 J a p a n N e x u s I n t e l l i g e n c e	国外への情報発信の分析・支援業務		雑役務費	国外への情報発信分析・支援業務		215,948
国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)		契約先名		契約額	法人番号			
	A	株式会社 J a p a n N e x u s I n t e l l i g e n c e		299,959	1010001233951			
		契約概要（契約名）/契約方式等		契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
		国外への情報発信の分析・支援業務 随意契約（企画競争）		299,959	5	94	--	

その他備考

--